

住民が気軽に情報提供できる仕組みの構築を

質問者 齋 藤 成 宏

住民から自治体へ、地域の身近な課題、魅力的な場所や話題を情報提供することにより、その対応を促す取り組みが始まっている。

先進自治体では、住民から画像や位置情報付きの情報提供を受け、例えば道路の損傷や公園内の遊具の故障、落書きの箇所、桜の開花状況など、さまざまな住民の意向の把握に努めて対応に役立てている。町としても、住民が気軽に情報提供できる仕組みの構築に向けて、研究・検討を。